

デロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社

貸借対照表

2023年5月31日現在

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
<b>【流動資産】</b>	1,619,157	<b>【流動負債】</b>	1,580,888
現金及び預金	558,066	短期借入金	650,000
営業未収入金	1,027,176	未払金	652,201
未収入金	2,176	未払費用	12,903
前払費用	25,672	未払法人税等	1,722
立替金	39	未払消費税	71,446
未収還付法人税等	6,025	前受金	169,012
		預り金	23,600
<b>【固定資産】</b>	247,392	<b>【固定負債】</b>	
有形固定資産	1,131		
器具及び備品	1,131		
無形固定資産	152,379	負債合計	1,580,888
商標権	556	<b>【純資産の部】</b>	
ソフトウェア	125,063	<b>【社員資本】</b>	
ソフトウェア仮勘定	26,760	資本金	10,000
投資その他の資産	93,881	利益剰余金	275,662
長期貸付金	738	利益準備金	2,500
長期前払費用	4,936	その他利益剰余金	273,162
差入保証金	2,974	繰越利益剰余金	273,162
繰延税金資産	85,231	純資産合計	285,662
資産合計	1,866,550	負債・純資産合計	1,866,550

(注) 当期純利益 33,666 千円

# デロイト トーマツ ベンチャーサポート株式会社

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産の減価償却方法

工具、器具及び備品・・・定率法

##### ② 無形固定資産の減価償却方法

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

#### (2) 引当金の計上基準

##### ① 貸倒引当金

業務未収入金、立替金等債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。なお、当事業年度末は回収不能見込額が発生しなかったため、引当金残高はありません。

##### ② 賞与引当金

職員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち、当事業年度負担額を計上しております。なお、引当金残高については出向元にて計上しているため、当社引当金残高はありません。

##### ③ 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく、当事業年度負担額を計上しております。なお、引当金残高については出向元にて計上しているため、当社引当金残高はありません。

#### (3) 収益及び費用の計上基準

「収益認識に関する会計基準」及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」を適用しております。主要業務であるコンサルティ

ング業務については、当該業務を行い顧客の無形の資産が生じる  
ことにつれて一定の期間にわたり履行義務が充足される取引と判  
断しており、履行義務の充足に係る進捗を見積り、当該進捗に基  
づき収益を一定の期間にわたり認識しております。

#### (4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## 2. 株主資本等変更計算書に関する注記

### ①株式の種類 普通株式

発行済み株式数 200株

### ②配当に関する事項

決議	2022年6月29日	定時株主総会
配当金の総額	113,093千円	
配当の原資	利益剰余金	
基準日	2022年5月31日	
効力発生日	2022年7月1日	

## 3. 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおり  
であります。